



6-1 組織体制

○三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA セナ）の設置

- ・ 平成 20 年度に「三遠南信地域連携ビジョン推進会議（San-En-Nanshin-Area-Relationship-Vision-Progressive-Conference=SENA セナ）」を設置し、連携ビジョンの推進と進捗管理を行う。
- ・ SEN A セナは、地域住民、大学、経済界、行政の代表により組織する。
- ・ 平成 23 年度までに、新・連携組織への移行を検討し、三遠南信サミットで合意する。
- ・ 事務局は浜松市に置く。

6-2 三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA セナ）の役割

○重点プロジェクトの推進

- ・ 地域連携ビジョンの「重点プロジェクト」の推進方法を検討する。
- ・ 重点プロジェクトを推進し、結果を三遠南信サミットに報告する。

○重点プロジェクトの評価・見直し（第Ⅱ期重点プロジェクトの提案）

- ・ 地域連携ビジョンの進捗状況を評価し、第Ⅱ期重点プロジェクトを三遠南信サミットへ提案し、決定する。

○道州制等の国の動きに対する働きかけ

- ・ 全国の県境地域との連携を図りながら、国土形成計画や道州制等の国の広域的な地域づくりに対して、的確な働きかけを行う。

○NPO法人や企業等が取り組む連携活動に対する支援

- ・ 地域住民や企業が主体となった連携活動を促進するため、活動の継続に資する顕彰制度等の支援を行います。

○新・連携組織の検討

- ・ 三遠南信地域連携ビジョンに基づいた連携事業を恒常的に実施する新・連携組織のあり方を検討し、三遠南信サミットに提案する。
- ・ 新・連携組織のあり方について、国・県等の関係機関と調整する。

6-3 新・連携組織への移行

○新・連携組織への移行

- ・ 平成 24 年度に、三遠南信地域連携ビジョンに基づいた連携事業を行うため、恒常的な新・連携組織を設置する。

6-4 推進体制のスケジュール

◆ 三遠南信地域連携ビジョンを、以下のスケジュールで進める。

